



新年の御挨拶

一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
会長 藤井 公博

新しい年、2018年は平昌（ピョンチャン）パラリンピックの開催年であり、また、2020東京オリンピック・パラリンピック開催まで2年余りという、私たちにとっても心が高まる新年を迎えることとなりました。

さて、当協会が発足してから早1年となりますが、組織運営に右往左往した1年でもありました。その中におきましても関係者の皆様方から温かい御支援、御協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

これまで、当初に打ち出した当協会の活動理念達成のため、県内各地を訪れ、様々なスポーツ及びレクリエーション種目を通し、地域の皆様と連携しながら交流事業を展開する中で様々な御指摘や御助言をいただいているところです。これらの声を含めて様々な御要望に対応するべく、新年度の事業運営に可能な限り反映させていきたいと存じますので引き続き御協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、昨年、10月に愛媛県において開催された第17回全国障害者スポーツ大会・愛媛つなぐえひめ大会では、大会史上初めてとなる台風の直撃を受け、一部競技が中止せざるを得ない状況となりました。本県代表選手も数名の選手が出場機会を失うこととなりました。これまで、この大会を目指し努力を重ねてきた選手はもちろんのこと、応援していただいた御家族、地域の関係者の気持ちを察すると私は元気を与える言葉を失ってしまいました。

ここに、障がい者アスリートが競い合う機会や発表の場の少なさを課題として痛感おります。出場できなかった選手や代表選考から残念ながら漏れてしまった選手を含め、彼らが多くの人との出会い、競技を通して交流する場面を作っていくことも当協会として考えていかなければなりません。

そして、競技環境の整備とともに、スポーツは、障がいのある方々の自立と社会参加を後押しする重要なアイテムであることをさらに強く意識しながら、多くの皆様と手を取り合い、当協会の原点でもある一人一人のニーズに応えるべく取り組むことを御誓い申し上げます、新年の御挨拶とさせていただきます。

ホームページ開設しました！



*** 編集者 ***

〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3
一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626

8月18日より、ホームページの公開を開始いたしました。今後も障がい者スポーツに関する情報の他、生活に関する情報や文化振興などについても情報発信してまいります！

URL → <http://www.iwate-adaptive.or.jp/>

閲覧については、上記アドレスにアクセスするか、または検索サイトにおいて『岩手県障がい者スポーツ協会』で検索してください。

日本のスポーツを統括する※3 組織協同による全国初開催の事業です！

※日本体育協会、日本オリンピック委員会、日本障がい者スポーツ協会・日本パラリンピック委員会



【メインプログラム】

●アクティブチャイルドプログラム

講師：佐藤 善人 氏（東京学芸大学）

●シッティングバレーボール体験

講師：日本パラバレーボール協会

●オリンピック・パラリンピアンによるトークショー

・小口 貴久 氏（リュージュ／2002 ソルトレイク、2006 トリノ、2010バンクーバー）

・石野 枝里子 氏（スピードスケート／2006 トリノ）

・齊藤 洋子 氏（シッティングバレーボール／2008 北京、2012 ロンドン）

・西家 道代 氏（シッティングバレーボール／2012 ロンドン）

この他、サブプログラムとして、障がい者スポーツ用具やパネル展示、平昌オリンピック・パラリンピックの公式ユニフォームの展示等を行いました。



期日：平成 29 年 11 月 11 日（土）／会場：ふれあいランド岩手（盛岡市）

本県における 3 組織とは現在のところ、岩手県体育協会と岩手県障がい者スポーツ協会に集約され、この事業は今後、縦割り撤廃による横のつながりを用いた様々な連携事業を行うための大きなヒントとなることであろう。

さて、参加者は、スポーツ少年団に所属する小学生から 70 歳の方までバラエティに富んだ構成である。最初のプログラムであるアクティブチャイルドプログラムは、ゲーム感覚で参加でき、障がい者スポーツの導入時にも活用できると感じた。

続いて、シッティングバレーボールの体験では、女子シッティングバレーボール日本代表の真野監督の軽快なトークに驚いた。これは、はっきり言って、プロの芸人レベルと言っても過言ではない。参加者のハートを掴みつつ、かつパラ選手たちも一体となり、技術指導も的確に行っていた。

最後のプログラムは、オリンピック、パラリンピアンによるトークショーであった。リュージュ競技の元日本代表の小口さんの司会により、各選手の苦労話や経験談をお話いただき、集まった子供たちも大いに刺激を受けたことと思う。これをきっかけにして、岩手からもオリンピック・パラリンピック選手が生まれることを期待したい。

今回は全国版として実施したが、岩手県版を企画しても面白いと思う。県体協と連携した事業として是非、企画してみたい。なお、今年度は岩手会場の他、1 月 20 日に岐阜メモリアルセンターにて同様のイベントが実施される。



障がい者スポーツのパネル展示



アクティブチャイルドプログラム



シッティングバレーボール体験



オリンピック・パラリンピアンとのトークショー



参加者全員で記念撮影！

参加者の皆さん、ありがとうございました！

2017卓球バレー全国交流大会開催！

岩手県代表 アスレクトがベスト8進出！



予選リーグに挑むアスレクトチーム。アスレクト（岩手代表・手前）対中丹（京都代表・奥）
アスレクトは見事に予選リーグを突破し、ベスト8に進出した！

期日：平成29年12月10日（日）／会場：京都障害者教養・文化体育館（京都府）

2015年和歌山大会、2016年岩手大会に続き、3年連続の全国大会開催となる。過去2年は全国障害者スポーツ大会のオープン競技として実施されたが、今年のアシム大会では行われなかったため、日本卓球バレー連盟中ブロックが主管し、全国大会として実施。今後、オープン競技としての開催されない年は、京都での全国大会を開催予定であることから、毎年、全国大会が開催される予定である。

さて、本大会には、本県から強豪アスレクトチームと審判員2名が参加。アスレクトチームは予選リーグを見事突破し、決勝トーナメントに進出。1回戦は京都代表「中京区B」にフルセットの末、勝利。ベスト8では佐賀県代表の「かちがらす卓球バレークラブ」にフルセットの末、惜しくも敗戦したが、模範的な戦術は全国の関係者から高く評価され、「敢闘賞」を受賞した。

なお、決勝は昨年のいわて大会の優勝チーム山口県「ひまわりA」とベスト8でアスレクトに競り勝ち勢に乗った「かちがらす」との対戦となった。同じ西ブロックに所属するチームだけに手の内を知り尽くした相手との勝負は「ひまわりA」が制し、これで和歌山大会から通算すると全国大会3連覇を達成した。

最後に、卓球バレーを育んだ地「京都」での初めての全国大会であり、また、会場となった体育館は長年に渡り、卓球バレーが楽しまれてきた聖地とも言える場所での大会開催は、とても感慨深いものがあった。



各ブロックを代表する審判団



2017卓球バレー全国交流大会結果①

<予選リーグ戦>

2017卓球バレー全国交流大会 12/10

《第1コート》

チーム名	西陣工房	TOYAMA	ひまわりB	虹の会	勝	負	分	勝点	得点	失点	得点率	順位
1 西陣工房 (京都府)		○ 2 15-3 15-10 0		○ 2 15-13 15-9 0	2	0	0	6	60	35	1.714	1
2 TOYAMA (富山県)	× 0 3-10 15-15 2		× 0 5-2 15-15 2		0	2	0	0	20	60	0.333	4
3 ひまわりB (山口県)		○ 2 15-5 15-2 0		△ 1 15-9 14-15 1	1	0	1	4	59	31	1.903	2
4 虹の会 (京都府)	× 0 13-9 15-15 2		△ 1 9-15 15-14 1		0	1	1	1	46	59	0.780	3

《第1コート》

チーム名	第1セット	第2セット	勝	敗
1 西陣工房 虹の会	15 13	15 9	2	0
2 TOYAMA ひまわりB	5 15	2 15	0	2
3 西陣工房 TOYAMA	15 3	15 10	2	0
4 ひまわりB 虹の会	15 9	14 15	1	1

《第2コート》

チーム名	中京区B	とりびーB	フレンドリー春日部	西総合A	勝	負	分	勝点	得点	失点	得点率	順位
1 中京区B (京都府)		○ 2 15-11 15-9 0		○ 2 15-4 15-6 0	2	0	0	6	60	30	2.000	1
2 とりびーB (鳥取県)	× 0 11-9 15-15 2		× 0 4-6 15-15 2		0	2	0	0	30	60	0.500	4
3 フレンドリー春日部 (埼玉県)		○ 2 15-4 15-6 0		△ 1 15-10 11-15 1	1	0	1	4	56	35	1.600	2
4 西総合A (京都府)	× 0 4-6 15-15 2		△ 1 10-15 15-11 1		0	1	1	1	35	56	0.625	3

《第2コート》

チーム名	第1セット	第2セット	勝	敗
1 中京区B 西総合A	15 4	15 6	2	0
2 とりびーB フレンドリー春日部	4 15	6 15	0	2
3 中京区B とりびーB	15 11	15 9	2	0
4 フレンドリー春日部 西総合A	15 10	11 15	1	1

《第3コート》

チーム名	京田辺市キララ	UNITIVE291	かちがらす卓球	鳴滝オールスターズ	勝	負	分	勝点	得点	失点	得点率	順位
1 京田辺市キララ (京都府)		○ 2 15-14 15-6 0		△ 1 9-15 15-12 1	1	0	1	4	54	47	1.149	2
2 UNITIVE291 (福井県)	× 0 14-6 15-15 2		△ 1 6-15 15-12 1		0	1	1	1	41	57	0.719	4
3 かちがらす卓球 (佐賀県)		△ 1 15-6 12-15 1		○ 2 15-8 15-14 0	1	0	1	4	57	43	1.326	1
4 鳴滝オールスターズ (京都府)	△ 1 15-9 12-15 1		× 0 8-14 15-15 2		0	1	1	1	49	54	0.907	3

《第3コート》

チーム名	第1セット	第2セット	勝	敗
1 京田辺市キララ 鳴滝オールスターズ	9 15	15 12	1	1
2 UNITIVE291 かちがらす卓球	6 15	15 12	1	1
3 京田辺市キララ UNITIVE291	15 14	15 6	2	0
4 かちがらす卓球 鳴滝オールスターズ	15 8	15 14	2	0

《第4コート》

チーム名	ひまわりA	洛南A	とりびーA	篠山	勝	負	分	勝点	得点	失点	得点率	順位
1 ひまわりA (山口県)		○ 2 15-5 15-5 0		○ 2 15-4 15-4 0	2	0	0	6	60	18	3.333	1
2 洛南A (京都府)	× 0 5-5 15-15 2		× 0 12-8 15-15 2		0	2	0	0	30	60	0.500	4
3 とりびーA (鳥取県)		○ 2 15-12 15-8 0		○ 2 15-12 15-11 0	2	0	0	6	60	43	1.395	2
4 篠山 (兵庫県)	× 0 4-4 15-15 2		× 0 12-11 15-15 2		0	2	0	0	31	60	0.517	3

《第4コート》

チーム名	第1セット	第2セット	勝	敗
1 ひまわりA 篠山	15 4	15 4	2	0
2 洛南A とりびーA	12 15	8 15	0	2
3 ひまわりA 洛南A	15 5	15 5	2	0
4 とりびーA 篠山	15 12	15 11	2	0

《第5コート》

チーム名	琴の浦福祉工場	長岡京	太陽の家サンシャイン	淡路市わいわい	勝	負	分	勝点	得点	失点	得点率	順位
1 琴の浦福祉工場 (和歌山県)		× 0 9-7 15-15 2		○ 2 15-5 15-9 0	1	1	0	3	46	44	1.045	3
2 長岡京 (京都府)	○ 2 15-9 15-7 0		× 0 14-4 15-15 2		1	1	0	3	48	46	1.043	2
3 太陽の家サンシャイン (大分県)		○ 2 15-14 15-4 0		○ 2 15-7 15-11 0	2	0	0	6	60	36	1.667	1
4 淡路市わいわい (兵庫県)	× 0 5-9 15-15 2		× 0 7-11 15-15 2		0	2	0	0	32	60	0.533	4

《第5コート》

チーム名	第1セット	第2セット	勝	敗
1 琴の浦福祉工場 淡路市わいわい	15 5	15 9	2	0
2 長岡京 太陽の家サンシャイン	14 15	4 15	0	2
3 琴の浦福祉工場 長岡京	9 15	7 15	0	2
4 太陽の家サンシャイン 淡路市わいわい	15 7	15 11	2	0

《第6コート》

チーム名	やまぶき	ワンダース	(株)アスレクト	中丹	勝	負	分	勝点	得点	失点	得点率	順位
1 やまぶき (京都府)		○ 2 15-3 15-9 0		○ 2 15-6 15-5 0	2	0	0	6	60	23	2.609	1
2 ワンダース (徳島県)	× 0 3-9 15-15 2		× 0 6-9 15-15 2		0	2	0	0	27	60	0.450	4
3 (株)アスレクト (岩手県)		○ 2 15-6 15-9 0		○ 2 15-7 15-10 0	2	0	0	6	60	32	1.875	2
4 中丹 (京都府)	× 0 6-5 15-15 2		× 0 7-10 15-15 2		0	2	0	0	28	60	0.467	3

《第6コート》

チーム名	第1セット	第2セット	勝	敗
1 やまぶき 中丹	15 6	15 5	2	0
2 ワンダース (株)アスレクト	6 15	9 15	0	2
3 やまぶき ワンダース	15 3	15 9	2	0
4 (株)アスレクト 中丹	15 7	15 10	2	0

敢闘賞は以下、2チームが受賞！
アスレクト（岩手県）、UNITIVE291（福井県）

2017卓球バレー全国交流大会結果②

<交流戦>

2017卓球バレー全国交流大会 12/10

《第1コート》

チーム名	虹の会	琴の浦 福祉工場	UNITIVE291	勝	敗	勝点	得点	失点	得点率	順位
虹の会	○	○	○	2	0	6	62	41	1.512	1
琴の浦 福祉工場	×	○	○	1	1	3	56	52	1.077	2
UNITIVE291	×	×	○	0	2	0	37	62	0.597	3

チーム名	第1セット	第2セット	第3セット
虹の会	UNITIVE291	10 11	11 2 11 2
琴の浦 福祉工場	UNITIVE291	11 4 8 11	11 7
虹の会	琴の浦 福祉工場	11 6 8 11	11 9

《第2コート》

チーム名	西総合A	中丹	洛南A	勝	敗	勝点	得点	失点	得点率	順位
西総合A	○	○	○	2	0	6	54	36	1.500	1
中丹	×	○	×	0	2	0	30	51	0.588	3
洛南A	×	×	○	1	1	3	54	51	1.059	2

チーム名	第1セット	第2セット	第3セット
西総合A	洛南A	11 9 10 11	11 5
中丹	洛南A	11 7 2 11	6 11
西総合A	中丹	11 6 11 5	

《第3コート》

チーム名	鳴滝オールスターズ	TOYAMA	淡路市わいわいサークル	勝	敗	勝点	得点	失点	得点率	順位
鳴滝オールスターズ	○	○	○	2	0	6	53	47	1.128	1
TOYAMA	×	○	×	0	2	0	42	50	0.840	3
淡路市わいわいサークル	×	×	○	1	1	3	56	54	1.037	2

チーム名	第1セット	第2セット	第3セット
鳴滝オールスターズ	淡路市わいわいサークル	9 11 11 7	11 10
TOYAMA	淡路市わいわいサークル	9 11 11 6	3 11
鳴滝オールスターズ	TOYAMA	11 9 11 10	

《第4コート》

チーム名	篠山	とりびーB	ワンダース	勝	敗	勝点	得点	失点	得点率	順位
篠山	○	×	×	1	1	3	41	49	0.837	2
とりびーB	×	○	×	0	2	0	44	49	0.898	3
ワンダース	×	×	○	2	0	6	44	31	1.419	1

チーム名	第1セット	第2セット	第3セット
篠山	ワンダース	10 11 4 11	
とりびーB	ワンダース	8 11 9 11	
篠山	とりびーB	5 11 11 10	11 6

《決勝トーナメント戦表》

<優勝>

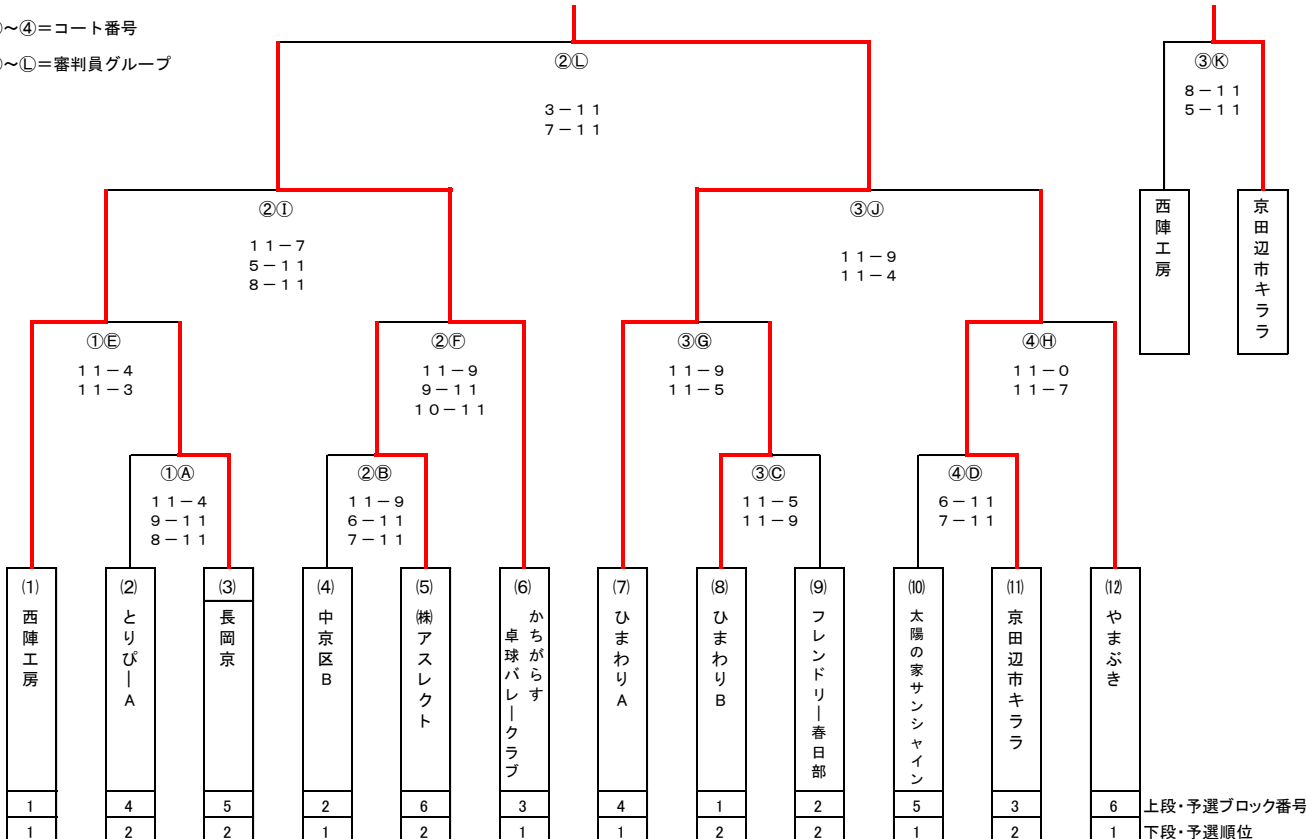
<準優勝>

<第3位>

(ひまわり A) (かつガラス卓球バレークラブ) (京田辺市キララ)

①~④=コート番号

Ⓐ~Ⓛ=審判員グループ



事業報告 -Report-

岩手県勤労身体障がい者体育館創立 40 周年記念事業 パラリーナカップ°卓球バレー交流大会開催！



期日：平成 29 年 11 月 5 日（日）／会場：岩手県勤労身体障がい者体育館（パラリーナ）

会場となったパラリーナは、車椅子バスケットボール、車椅子ツインバスケットボール、フロアバレー、電動車椅子サッカーチーム等の練習会場として、また地域住民のスポーツ交流の場として長きに渡り愛されてきた体育館です。現在は、岩手県スポーツ振興事業団が指定管理者となっています。これまで、障がいの有無に関わらずスポーツ交流の場を提供していただいた皆様に心よりお礼とお祝いを申し上げます。

さて、本大会にはチャレンジクラスに 10 チーム、わんこクラスに 2 チームの合計 12 チームが参加しました。今回のルールは、健常者も制限なく参加できる「オールフリールール（ノンアルコールみたい？）」を採用。午前の予選リーグから熱気あふれる大会となりました。息詰まる攻防の中に時々笑い声や歓声が混じる実に卓球バレー交流大会らしい雰囲気でした。

結果は優勝がアスレクトチーム。準優勝が久しぶりに上位進出したかねがさき B チーム。3 位が最近躍進目指し SVC・A チーム、4 位が安定した戦いが持ち味のきたかみ A チームとなりました。大会の講評のところでも申し上げましたが、決勝戦の激しい打ち合いをこれから卓球バレーを始めようと思う方が見たらちょっとビビるかもしれません。注目していただきたいのは、上位進出したチームの選手の中に車椅子選手や高齢者選手も多数含まれているところです。卓球バレーは誰もが楽しむことができますし、練習を続ければ、短期間で上達します。この「できる」という感覚を多くの方に味わっていただきたいものです。



事業報告 -Report-

卓球バレー宮古交流大会 2017 開催！ 混成チーム・スマイルが初優勝！



平成 29 年 11 月 23 日（木）／宮古市民総合体育館（シーアリーナ）

沿岸地区では初めての卓球バレー大会でしたが、地元の宮古市、山田町に加え、盛岡市、久慈市、北上市、金ヶ崎町などから 10 チームが集い、大いに盛り上がりを見せました。

最近の各チームの競技レベル向上は目覚しく「戦国時代」到来！といった感じで、どのチームが上位に来るかは紙一重ですが、今回の優勝は盛岡の混成チーム「スマイル」チームでした。混成チームだけにコンビネーションに不安はありましたが、準決勝で優勝候補の「かねがさき」との接戦をモノにして見事に勝ち切りました。準優勝は、地元の「宮古市身体障害者福祉会 A チーム」。第 3 位は「かねがさき」となりました。第 4 位は北上市手をつなぐ育成会に所属する「北上パープルズ」。北上パープルズは親の会が中心となり、練習を重ね、チャレンジクラスでも十分に戦える実力をつけてきました。

今後の課題は、強い打球を意識するあまり、「ホールディング」の反則ギリギリの打ち方が多くなっていること。ここを改善すると、さらに面白い試合になると思います。また、体験クラスに参加した「山田町身体障害者協議会」と「およれんせ」も楽しくプレーをしていただきました。宮古地域でも卓球バレーが広がっていくことが期待されます。



チャレンジクラス結果

優勝：スマイル（盛岡市）

準優勝：宮古市身体障害者福祉会 A（宮古市）

第 3 位：かねがさき（金ヶ崎町）

第 4 位：北上パープルズ（北上市）



事業報告
-Report-

ふれあい音楽祭 2017 が開催されました！

～ホット（Hot）して心が温まる音楽祭です～



平成 29 年 12 月 2 日（土）／ふれあいランド岩手・体育館（盛岡市）

今年から岩手県社会福祉事業団の委託事業となりましたが、昨年まで担当しておりましたので、ボランティアで参加させていただきました。一般出演団体が 21 組と昨年よりも多かったです。スタッフの皆さんのスムーズな運営と出演団体の皆さまのご協力により順調にプログラムが進行しました。

今年もバラエティーに富んだ発表内容で、発表する側も見る側も温かな雰囲気が溢れ、例年にもまして Hot な音楽祭になったように思います。ラストを飾った奥州市出身のシンガーソングライター・松本哲也さんのステージも大いに盛り上がりました。アンコールでは、哲也さんが作詞・作曲した岩手県障がい者スポーツ大会のテーマソング「SKY」を毎年出場している選手の皆さんとともに熱唱しました！



事業報告
-Report-

第 9 回バリアフリーサッカー・ベガルタカップ 岩手FID（知的障がい者サッカーチーム）が出場！



平成 29 年 12 月 10 日（日）／ワッセ仙台 3F（仙台市）

岩手からは、オープンとユニファイドの categories に参加しました。オープンは 2 勝 2 分で 2 位。ユニファイドは 1 勝 3 敗。今大会は、オープン、ミドル、エンジョイ、ユニファイドの 4 つの categories で開催されたフットサルの大会。顔馴染みのチームと初めましてのチームで 14 チームが集まりました。今後の広がりに期待したいです。

大会を企画、運営してくださった、ベガルタ仙台の関係者の皆様、サポートしてくださった各種団体の皆様、多くの方のサポートに感謝いたします。来年度の優勝を目指し、フットサルも準備していきます！

※レポート：岩手県知的障がい者サッカー連盟 理事長 阿部 史憲さん



事業報告
-Report-

卓球バレー指導者養成講習会開催！



平成 29 年 12 月 16 日（土）／ふれあいランド岩手・第 2 卓球室（盛岡市）

講師には大分県・太陽の家の堀川裕二さんを久しぶりに？お招きした。平成 24 年 1 月に堀川さんによって県内で初めて紹介された卓球バレーは、あっという間に県内に広まった。堀川さんは、この普及活動にも大きく貢献していただき、震災後から県内 24 市町村を訪問、60 回以上の体験教室を実施している。

さて、今回の受講者は中山の園「ふたば」チームの白畑さんをはじめ、白畑さんの声かけにより同じ法人内や近隣の事業所の職員が中心となった。卓球バレーには、利用者も職員も一緒に楽しみながら参加できる魅力がある。私たちが利用者にもスポーツを楽しむ機会を提供したいと考えるとき、支援する側の気持ちを動かすことが重要であり、そのためにも、さらに交流の輪を広げていきたい。



事業報告 -Report-

第 1 回ポッチャ普及員養成講習会を開催！

平成 29 年 12 月 17 日（日）／一関武道館（一関市）

ポッチャ競技は平成 33 年から全国障害者スポーツ大会の正式種目となり、各県において普及活動と競技運営の準備が必要である。県内での普及は特徴的で大船渡市にある岩手県立福祉の里センターにおいて、年に数回、教室や大会を行っており、地域住民や障がい者団体、仮設住宅の入居など障がいの有無に関わらず参加できる取組みを行っている。これはポッチャの持つユニバーサルスポーツとしての競技特性を上手に活用した成功例といえると思う。今後は、この動きを他の地域にも広げていきたい。

さて、講師には、日本ポッチャ協会強化部長兼普及部長である村上光輝さんをお招きした。講習内容は、スモールステップ理論に基づき、「技術を教え込む」「指導する」のではなく、参加者の状況を理解し、一緒に楽しみながら考えることが大切であり、「ゲームの中でポイントを多く勝ち取る戦略を考える」ことがポッチャの最大の魅力であることがよく伝わったのではないかなと思う。



事業報告 -Report-

卓球バレー地域探訪（洋野町編）

平成 29 年 12 月 18 日（月）／種市武道館（洋野町）



全国初の地域協会である久慈地域卓球バレー協会の類家さん（久慈市スポーツ推進委員）の働きかけにより、洋野町では初めての体験教室開催となった。現地の協力者は、洋野町教委委員会の南さんであった。当日は洋野町スポーツ推進委員や高齢者スポーツサークルの皆さんに参加していただき、卓球バレーの紹介と体験を行った。

最初はいつものように日本卓球バレー連盟の堀川さんによるルールの説明を行い、すぐに模擬試合を行った。参加者の皆さんは、日頃から様々なスポーツクリエイションを親しんでいる方々なので、卓球バレーの面白さをすぐに理解して大盛り上がりとなった。かなりのインパクトを残せたようなので、今後は久慈地域卓球バレー協会と地元スポーツ推進委員の皆さんと連携した普及活動のための下地作りになったと思う。また、来年 7 月に予定している卓球バレー久慈交流大会（仮称）にもつなげていきたい。



事業報告 -Report-

卓球バレー地域探訪（久慈市編）

平成 29 年 12 月 19 日（火）／ひばり療護園（久慈市）

ひばり療護園は、久慈市にある旧身体療護施設で、数年前より卓球バレーに取組み、希望郷いわて大会をはじめ、多くの大会に出場している。最近競技性の高い「チャレンジクラス」において予選リーグ突破まであと少しのところまで実力をつけてきた。

今回の訪問は、体験教室とチームとしての強化練習をセットにして行った。主力メンバーが数名いない中での練習であったが、レギュラーチームの実力は相当なレベルまで上がってきている。岩手県全体のレベルも上がっているため、予選突破の壁は高くなってきているが、決勝トーナメント進出も早い時期に訪れるのではないかな。また、「ひばりチーム」は卓球バレーの象徴的存在であり、障害が重くても競技を十分に楽しみ、さらにレベルアップを目指し、日々練習に励んでいる。これらは、この活動に対して理解のある施設とその活動を支える職員の方のご尽力によるものでもある。この輪が多くの地域に広がることを期待したい。



事業報告 -Report-

卓球バレー地域探訪（釜石市編）

平成 29 年 12 月 20 日（水）／青葉ビル～上中島仮設団地（釜石市）

午前中の会場となった青葉ビルは、高齢者やファミリー向けの市営住宅（2階～8階）と公共施設（1階）を合わせた公共施設として平成20年4月1日にオープン。東日本大震災により1階部分が大きく被災したが、NPO団体等の支援により平成24年4月にリニューアルオープンしている。

なお、今回の釜石訪問も、釜石市体育協会の佐藤千依さんに大変お世話になった。また、卓球バレーの1級審判員である盛岡市の菅野さん、大船渡市のスポーツ推進委員の東さん、間田澤さんも応援に駆けつけていただいた。参加者は青葉ビルや復興住宅に住む高齢者のグループが中心であった。すでに卓球バレーは経験済で言うことであったが、正式なルールを覚えたいということで堀川さんの指導の下、主審、副審を配置した本格的な試合形式で行った。普段から楽しんでおられる方々だけあって基本ルールはマスターしていたが、とにかく1ポイント1ポイントで盛り上がる教室となった。

午後からは、中妻地区上中島にある仮設団地に移動して教室を行った。普段は参加者4名程度の人数で長机も2つしかないことから1対1での対戦を行っているとのことであった。今回は、長机をもう1つ追加してスペースを作り3対3での試合を行った。85歳以上のおばあちゃんたちとは思えぬ、パワフルなプレーに、ガッツポーズ、ハイタッチと大いに笑い合った。ネットのことも「網」と呼んでいるところは、さすが釜石の方々である。

話は変わるが、午前も午後も教室の冒頭でラジオ体操を行ったが、「大船渡弁」「ドラえもん」など、いろいろなバージョンがあることを初めて知った。実に新鮮なラジオ体操であった。



事業予定 - Schedule -

スポーツ・レクリエーション・生涯スポーツ系

～スポーツ教室・スポーツ交流会・研修会等の案内です～

内容	期日	会場
平成 29 年度 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会	1月13日（土）～14日（日） 1月20日（土）～21日（日） 3月10日（土）～11日（日） 3月17日（土）～18日（日）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
一関地区卓球バレー普及講習会	1月17日（水）	一関市総合体育館（一関市）
第3回岩手県スポーツ指導者研修会	1月20日（土）	アイーナ（盛岡市）
平成 29 年度ふれあいランド岩手自主事業 「笑って、歌って、踊ろう」～スローエアロビクス	1月26日（金）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
第21回さわやか交流水泳記録会	1月28日（日）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
第3回障がい者スポーツ育成研修会	1月28日（日）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
障がい者ボウリング交流会	1月30日（火）	ボウリング・クオリア（奥州市）
生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2018	2月2日（金）	グランドプリンスホテル広島（広島県）
障がい者スキー交流会 2018	2月17日（土）～18日（日） ※17日は前夜祭を開催	八幡平リゾートパノラマスキー場（八幡平市）
東北ブロック障がい者スポーツ研修会 ※内容未定	2月24日（土）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
第21回さわやか交流卓球大会	3月3日（土）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
平成 29 年度障がい者スポーツ研修会 ※ストローケンデル氏の講演会を予定	3月3日（土）	ふれあいランド岩手（盛岡市）

※要項等は、岩手県障がい者スポーツ協会のホームページよりダウンロード可能です。

※健常者も参加できる事業もありますのでお問合せください（事務局：019-637-5055まで）。

内容	期日	会場
ソフトボール練習会（知的）	1月14日（日）	藤根地区交流センター（北上市）
サッカー練習会（知的）		ふれあいランド岩手（盛岡市）
フライングディスク練習会	1月20日（土）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
卓球練習会		ふれあいランド岩手（盛岡市）
サッカー練習会（知的）	1月21日（日）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
バスケットボール練習会（知的）		盛岡峰南高等支援学校（盛岡市）
ソフトボール練習会（知的）		煤孫農村プラザ（北上市）
水泳練習会	1月27日（土）	盛岡市立総合プール（盛岡市）
全国知的障がい者サッカー地域対抗選手権	1月27日（土）～28日（日）	大阪体育大学
ソフトボール練習会（知的） & 必勝祈願	1月28日（日）	藤根地区交流センター・諏訪神社（北上市）
バレーボール練習会（聴覚）		盛岡聴覚支援学校（盛岡市）
平成29年度障がい者スポーツ育成研修会	1月28日（日）	ふれあいランド岩手（盛岡市）

※日程・会場が変更になる場合があります。

※上記、強化事業に初めて参加する方は事前にご連絡願います（事務局：019-637-5055）

ご案内
-Infomation-

中級障がい者スポーツ指導員養成講習会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の公認資格を取得することができます！

- 主催：岩手県障がい者スポーツ協会
- 期日

- （1）前期：平成30年1月13日（土）～14日（日）、1月20日（土）～21日（日）
- （2）後期：平成30年3月10日（土）～11日（日）、3月17日（土）～18日（日）

※以上、8日間の日程にて開催いたします

- 募集期間：平成29年12月1日（金）～平成30年1月9日（火）
- 定員：中級資格取得者15名、フォローアップ研修希望者10名程度

※県外からの受講も可能ですが、定員を大きく超える場合は県内受講者を優先することがありますのでご了承ください。
※所属先への受講証明書等の提出が必要になる場合、ご相談ください。

ご案内
-Infomation-

「笑って、歌って、踊ろう」～スローエアロビクス研修

平成29年度ふれあいランド岩手自主事業として開催します。

- 主催：ふれあいランド岩手
- 日時：平成30年1月26日（金）10：00～11：30（受付9：30～）
- 会場：ふれあいランド岩手・体育館
- 講師：藤野 恵美 先生（藤野恵美フィットネススクール主宰）
- 受講料：1,000円（スポーツ指導員、福祉施設職員等で指導スキルを学ぶ方）
500円（一般・障がい者・高齢者等でプログラムを楽しむ方）※障がい者の介助者は1名分無料となります
- 問合せ先：ふれあいランド岩手スポーツ指導グループ（担当：佐藤 享子、藤田 蓮）
TEL 019-637-4469 / FAX 019-637-7544 / E-mail: kyoko@fureailand.jp

ご案内
-Infomation-

申込方法などの詳細情報について

当協会のホームページより、開催要項、申込書等をダウンロードすることが可能です。

〒020-0831 盛岡市三本柳8-1-3 ふれあいランド岩手内
一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会（担当：三浦、小林、藤原）
TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626

会員紹介
-Our Partners-



会員一覧 (平成 29 年 12 月 28 日現在 敬称略・順不同)

いつもあたたかいご支援をいただきありがとうございます！

正会員一覧 (団体)		正会員一覧 (個人)	
岩手県知的障害者ソフトボール協会いわてスマイリーズ		佐藤 慎二	及川 貞之
社会福祉法人岩手県社会福祉協議会		藤井 公博	佐藤 隆秀
社会福祉法人岩手県社会福祉事業団		伊藤 昇	
一般社団法人岩手県作業療法士会		高橋 修	
株式会社トラスト保険		民部田 誠	
株式会社やよいデライト		畠山 哲男	
サークル「ゆうの会」		三浦 拓朗	
特定非営利活動法人岩手県精神保健福祉連合会		佐藤 勝士	
全国脊髄損傷者連合会岩手県支部		白藤 友一	
岩手県知的障がい者サッカー連盟		笹木 正	
ドルフィンズ岩手		今宮 正彦	
社会福祉法人自立更生会		横澤 高德	
社会福祉法人岩手県視覚障害者福祉協会		上村 弥	
岩手県特別支援学校連絡協議会		阿部 史憲	
岩手チェアスキークラブ・イーハトーブ		佐藤 佑哉	
賛助会員一覧 (団体)		賛助会員一覧 (個人)	
一般社団法人岩手県建設業協会	名鉄観光サービス株式会社盛岡支店	内山 順一	
有限会社タイガースポーツ	岩手電工株式会社	菅 里美	
株式会社 IBC 岩手放送	盛岡医療福祉専門学校		
一般社団法人岩手県医師会	株式会社北日本銀行		
株式会社カガヤ	株式会社岩手日報社		
株式会社アイシーエス	株式会社丹野組		
株式会社久慈設計	株式会社志百家		
いわて生活協同組合			

バナー広告募集！

ホームページ開設に伴い、バナー広告の募集を開始いたしました。なお、今年度は賛助会員につきましては、無料にて広告掲載をしております。現在、以下 6 団体様のバナー広告を掲載しております。詳細につきましてはお問合せ下さい。



賛助会員の募集について

区分	金額
賛助会員	個人 1口 1,000円
	団体 1口 10,000円

* 銀行振込の場合 (振込手数料はご負担願います)
北日本銀行都南支店 (066) / 普通 / 口座番号 : 7144049
名義 : 一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会 代表理事 藤井 公博
* 郵便振替の場合 (青色の用紙をご使用願います)
加入者名 : 一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
口座番号 : 02270-4-141445

*** 問合せ先 ***
〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内
一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626
E-mail : info@iwate-adaptive.or.jp